

NATTARA
トレーニングスクール

誰もが楽しく学べる
マネジメント
情報&動画を満載
(無料です)

マネジメントの達人を目指して
〈リーディングマラソン〉
実施中



★毎回、1冊5分の動画に成長のヒントがザクザク！



おすすめ図書

リーダーになる人に
知っておいてほしいこと

著者：松下 幸之助

いい言葉がいっぱい出てきます！

- 苦勞や困難のない人生は、さみしい
- 多少の苦勞や困難を楽しむ
- 自覚せる有能・成功をわかりやすく人に伝えること
- 自分を外からみる癖をつける
- 素直なところを持つ
- 何事もプラス思考で考える

労働・社会保険
インフォメーション

マイカー通勤の従業員が事故を
起こした時の会社側の責任は...

会社が従業員のマイカー通勤を認めている場合、あるいは黙認していた場合は、その通勤途中の事故で会社側の「監督責任」を問われる場合があります。普段から従業員への安全運転の意識付けを行い、万が一の事故に備えて「免許証」「任意保険加入」を確認しましょう。

オームス社労士事務所代表 小野雅人氏

高齢社会を賢く生きる
ワンポイントアドバイス

Q 遺言作成のメリットとは？

A 遺言を作成することにより、誰に何の財産を相続させるのかを具体的に決めることができます。遺言がない場合、これを相続人全員で協議して合意しなければならず、精神的・時間的に大変な負担となります。遺言があれば、この大きな負担をなくすメリットがあるのです。

行政書士メリノ事務所 薄木正信氏

株式会社総合保険コンサル
電話番号:011-883-5667 FAX番号:011-883-5749
※お電話による受付時間 平日9:00~17:00



HAPPY

通信

いつも
身近に。

私たちは、
プロの保険代理店です。



HAPPY通信 創刊号もくじ

保険TOPICS

ご存じですか

For Business
コラム

実験のすすめ

Information

総合保険コンサルスペシャル情報

役立つ保険の新知識

保険 TOPIX ご存じ ですか

最近よく聞く保険に関する話題や事例。知っている、きつと役立つ保険の新知識をタイムリーにピックアップしてご紹介します。

ハンドルを 握って責任しっかりと



自動車保険を辞める時 (免許返納するとき)

自動車保険の特約に日常賠償・弁護士がついていないか必ず確認しましょう。免許の返納とともに自動車保険を辞めると当然特約も無効になってしまいます。日常賠償は火災保険にも特約として付帯できますので必ず事前に代理店に相談しましょう。

自賠責と任意保険

万が一の事故でお相手がけがをした場合、自賠責と任意保険ともに同じ保険会社・代理店で契約をしていると、事故処理を含め保険金請求に至るまでがとてもスムーズで、事故のストレスを軽減できます。まずは代理店に相談してみましょう。

~~季節情報~~

水道の元栓の位置はご存じですか？
気温が0℃以下になる日は水落しをしましょう。万が一凍結した場合、急に工事業者は来てくれません。面倒だと思っても、気温の低い時期にはこまめに水落しを行いましょう。

最近の 自動車事故について

駐車場内では公道以上に360度注意を払う必要があります。自動車だけでなく自転車や歩行者もどこから現れるかわかりません。データ上からも接触事故が多くなっているので、いつでも止まれる速度で周りに目を配りましょう。第一営業部長 中川真樹



ご存じでしたか？地震保険

住宅が地震や津波で被害にあっても、火災保険では対象となりません。加えて火災であっても、地震を原因とした場合は火災保険では対象外となります。地震が頻発しております。地震から皆様の財産をお守りする地震保険をご検討ください。

第二営業部長 池田裕之



プロの保険代理店として、わたしたちは、CS（ちゃんと説明する）がモットーです。保険に関わることで、わからないこと、不安に思うことなど、どんどんご質問・ご相談ください。

For Business コラム 実験の すすめ

活き活き企業を目指して

活気ある組織、お客さまに信頼される組織づくりを目指して、学んだことは、まずやってみよう＝「実験してみよう」の精神で、さっそく今日から始めてみませんか。成功への合言葉は、『実験』です。

●今号のテーマ

リーダー の声掛け



代表取締役社長
越前 賢一

もっと褒めよう

日本の会社は海外の会社と比較すると、肯定的ストロークが圧倒的に少ないと言われています。肯定的ストロークとは「褒めること」。何か相手に対して肯定的にメッセージを発すること。メッセージは言葉だけではありません。たとえば、電話でお客さまにつかまっている姿。そんなときは、先輩でもすぐに手伝ってあげられない。だから電話が終わったら、がんばったねと声をかける…これが肯定的ストローク。そうするとホッとするわけです。…「ひとりじゃない、リーダーは見てくれていたんだ」と。「照れ」があるからなかなかできないという声がありますが、そういうことでなく、リーダーは肯定的ストロークを意識して行う必要があるということです。

しっかり叱ろう

肯定的ストロークの次に必要なのは、**否定的ストローク＝「叱ること」**です。**明るく、短く、繰り返す。**とにかく、明るくです。なぜなら、言われている本人も明るい気持ちで受け止めることができるからです。否定的ストロークは、リーダーの腕のみせどころです。どうやって活き活きた職場をつくるか、これはリーダーの仕事なのです。職場環境は、3分の2がリーダーの影響に左右されると言われています。**明るくなるのも、暗くなるのもリーダー次第です。**



できない人を避けない

指示して動いてくれないと嫌いになってしまう。嫌いになると向き合わなくなる。それは「悪い話と向き合わない」と一緒。できないメンバーに向き合わないのは、リーダーとして問題があります。**できない人はそれなりに理由がある。しかし、できない人でもそれなりの仕事をしてもらわないといけない。それが組織です。**